



2021年10月19日

各 位

上場会社名 リョービ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 浦上 彰  
 (コード番号 5851)  
 問合せ先責任者 執行役員 経営企画本部副本部長  
 兼 財務部部长 有廣 弘  
 (TEL 03-3501-0511)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年7月16日に公表しました2021年12月期の通期連結業績予想につきまして、最近の業績動向等を踏まえ、下記の通りとしましたのでお知らせいたします。

また、2021年2月12日に公表しました2021年12月期末の配当予想につきましても、下記の通りとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2021年12月期通期連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2021年7月16日)	211,000	2,300	3,000	2,200	67.97
今回発表予想 (B)	202,000	△1,800	△700	△600	△18.54
増 減 額 (B - A)	△9,000	△4,100	△3,700	△2,800	
増 減 率 ( % )	△4.3	—	—	—	
( 参 考 ) 前 期 実 績 (2020年12月期)	170,973	△1,789	△35	△697	△21.54

(2) 修正の理由

前回予想を公表した7月16日時点では、当社ダイカスト事業の得意先である自動車メーカーからの受注が回復しつつあることを考慮し、予想を作成しておりました。しかしながら、国内外各地域での半導体不足に加え、2021年後半からの新型コロナウイルス感染症再拡大に伴う、東南アジア地域を中心とした自動車部品の製造が滞った影響を受け、各自動車メーカーは生産調整を続けております。さらに、中国における電力不足の影響も加わり、当社の生産は前回発表時の想定を大きく下回っております。このような環境のもと、現在、当社では2021年第3四半期累計期間の業績を集計しておりますが、2021年12月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は前回発表時の予想と比較して下回る見通しです。また、損益につきましても、売上高減少に加え、原料価格の高騰が依然続いていることで、原料価格上昇の販売価格への転嫁が後追いとなることもあり、下回る見込みです。

なお、住建機器事業及び印刷機器事業の業績につきましては、当初の想定通りに進捗しております。

上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後、事業環境の変化等により大きく変動する可能性があります。

## 2. 配当予想について

### (1) 2021年12月期配当予想

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年2月12日)		円 銭 25.00	円 銭 35.00
今回発表予想		10.00	20.00
当期実績	10.00		
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	0.00	0.00	0.00

### (2) 修正の理由

当社は安定的な配当を実施していくことを基本方針としておりますが、2021年12月期通期連結業績予想を上記の通りとすることから、市場環境や当社の経営状況、今後の財務リスク等を総合的に勘案した結果、2021年12月期の期末配当につきましては、前回予想から15円減配し、1株当たり10円00銭にすることといたしました。この結果、1株当たりの年間配当金は20円00銭となる予定です。

以 上